

廣 報

にしから

No. 107

1月号

発 行 所
 山梨県南都留郡西桂町
 西 桂 町 役 場
 T E L (05555) 2 1 2 1 代
 印刷所 えとり印刷

仕事に励み、
 体育に励み、学び、強じんなる身体を育う場とし
 近代設備を擁し 町民願望の屋内運動場が完成しました。



郡下に誇る

西中屋内運動場完成！



目 次

賀正 小山町長あいさつ……(2)	おらが部落を(5区長)……(6)
〃 議会議長あいさつ……	初 出 式……
議会だより……	成人式名簿……(7)
50年をふりかえりて……	東電コーナー……
振興課、税、福祉……(4)	登 山 道……
終業式は屋体で ……(5)	農業委員会だより……(8)
商工会だより ……	西中PTA・その他……

とじて保存しましょう

賀正

西桂町長

小山清二

五十六年元旦

不況に負けず、新年に希望を託して

各自の持場でベストを尽くそう……！



町民の皆様、昭和五十一年御
日出度う御座居ます。昨年は本
当に長い不況のもとで町民各位
は大変御苦勞の年であった事と
存じます。その中で各種の選挙
が行われ、又五年に一度の国勢
調査もあり、各地方自治体が極
めて厳しい財政状況の中で当町
と致しましては町営保育所の開
設、中学校屋内体育館の建設な

ど、幸い議会関係者各位及び町
民各位の各般に互る極めて御理
解ある御協力によりまして、昭
和五十一年度の予定事業も極めて
順調に進み事務的処理の面に於
きましては殆んど支障なく運び
事業的処理の面に於きまして計
画より若干の遅れは有るものの
これにつきましても鋭意目標の
達成に向けて努力中であります。

新年を迎えるに当りまして、
私は昭和五十一年度の町政の取
組み方につき激動する社会状況
に即応出来る町政の運用と元費
節約を基本として考へ、予算
の編成につきましては基本的に
は県の指導方針に基き、中央の
方針が流動的な現時点に於いて
は努めて控へ目の予算を組み、
別に申述べました長期構想のも
とに事業事業を中心とし、これ
に国及び県の施策との連繫によ
つて実施年度を早めると共にそ
の効率を高めたいと考えている
もので有ります。

更に昭和五十一年度町政推進
のローガンとして、
一、今の厳しい生活の試練をの
り越えて失われつゝ、ある人間の
の回復と社会的連帯意識を昂め
よう。
一、病気を未然に防ぐため自ら
の健康を自らの手で守る為の突
踐活動に参加しよう。

一、将来に向つて生き甲斐ある
人生を送る為に何かの特技を身
につけるための努力を積み上げ
よう。

以上三つの生活目標を町民各
位に呼びかけ私達を取り巻く厳
しい現実にも負けることなく乗越
えて物心共に豊かな生活をめざ
し、自主的な活動を通じ、責任
と自覚の上になつて社会の中の
一人としての認識のもとに、四

〇〇〇人が皆友達であり、いつ
でも何処でも話し合うという
望ましい町民生活態度の実現を
めざすと共に、最近の私達の周
圍の医療問題については、病人
の増加に對する診療側の不足か
ら極めて憂ふべき状態でありま
して、今や私達は病気を未然に
防ぐための凡ゆる努力をして自
らと家族の健康を自らの手で守
る為の各種の実践活動、例えば
集団検診、各種医療研修会、講
演会に参加することによつて、
予防衛生上の知識を昂めると共
にその実践活動を通じて出来る
丈病氣にかららない努力、かか
つたら早期発見、早期治療の原
則で対処し、家族の中での病人
発生で「一人狂えば千人狂ふ」
という諺の悲惨さからのがれる
ための自衛手段を考がえて頂か
ねばならないと考えています。
以上の様な当面の考がへ方の
もと昭和五十一年度の主な事業
として次の事を計画し実行した

- いと考えて居ります。
- 1、YLO会館用地の整備と建
設準備調査
- 2、小沼農道整備事業の継続
- 3、中学校入口より屋体に通ず
る道路の整備
- 4、三つ峠線拡巾工事
- 5、入田農道工事の継続
- 6、三水道の統合と町営準備
- 7、中学校運動場夜間照明設置



- 五十二年以降の計画として
 - 1、YLO会館の建設と周辺整
備事業
 - 2、三水道の町営移管と年次計
画による改修工事
 - 3、農振地区を中心とした農道
整備事業
 - 4、五十一年事業の継続
 - 5、産業会館の建設
- などが計画されて居りますが
これは主なる事業でありまして
この外町民の生活関連事業につ
きその重要度により逐次計画し
実行に移して行く所存で有りま
すので、尚一層の御協力を御願
い致します。

謹んで年頭の

お祝詞を申し上げます

西桂町議会議長 滝口 旭



議長 滝口 旭

すがすがしい、五十一年の新春を迎え心からお慶び申し上げます。振り返って見ますと昨年度は統一地方選挙をはじめに数々の選挙の年で有りました。その中で町民の皆さんをはじめ先輩各位念願の町営保育所の完成充足並に屋内体育館の建設其の他の事業が進めて参る事が出来ました。これも一重に町民各位の絶大なる御協力と御鞭撻によるものと心からお礼申し上げます。

町民待望の中学校屋内運動場の完成により西桂町の昭和五十一年度の年明けは誠に素晴らしいものである事を共に喜び合いたいと思っております。この屋内運動場は

皆様方が町の発展を思い町民の義務を果たしていただいた結果だと信じています。町税一〇〇%納入を組合競ってこれにあり又、組合未加入の方は期限内納税をいただいている現状は、なみなみならない御努力と誠意は本当に尊いものであり深く感謝申し上げます。屋内運動場の諸設備は誠に素晴らしく県下に誇れるものであります。これを広く町民一般に開放して充分なる体力を養い、健康な町づくりの一環としていただければ幸いです。

本年も又郷土先輩諸氏が多くの試験を克服し、今日を迎えた事に対する希望の町づくりになる達成と飛躍のために、心を新たにすることもあります。ただし経済状況は各般にわたり騒然たる中において郷土産業にも大刺激を受けております。現今ですが愛町に燃える町民の皆さんと共に手を取り合っつて事能克服の為に意欲と情熱を傾注し、参りたいと思存じます。

議会だより

●十二月定例町議会より

十二月十五日より二十一日まで会期七日間をもって開催
十五日と十九日の二日全議員出席し、十議案を審議、二日目一般質問を行い定例町議会が終了した。

尚二日目議事を婦人会役員、傍聴をした。

一、昭和五十年年度西桂町

一般会計補正予算(第四号)

九、一四五、〇〇〇円追加
公共施設、土地開発基金積立金、母子家庭医療費補助、保育所費、農地費(工事費)、商工会補助金その他支出。
収入財源は、
国、県支出金、町債他

一、昭和五十年年度西桂町

国民健康保険特別会計

補正予算(第三号)

八一五八六、〇〇〇円追加

一、西桂町職員給与条例の

一部改正

国、県給与条例に準じ一般

職の給与の改正(定期昇給三ヶ月延伸)

一、西桂町消防団条例の

一部改正

消防団員の削減

一、母子家庭医療費助成に

関する条例の制定について

母子準母子家庭に対する医療費の補助

一、西桂町立小中学校以外の

者の西桂町立西桂小学校

屋内運動場使用料徴収条例の一部改正について

西桂中学校屋内運動場の使用料徴収条例を決める。

その他三議案を可決

議員提案の付加価値税新設

中止要望に関する意見書提出

についての議案は、継続審議となった。

一般質問は、八名が質問、町行政、財政を重点に質問が行なわれた。

50年をふり返って!

一年間の主な行事を月別に拾ってみました。

- 一月 成人式
- 二月 NHK放送演芸会
小学校屋体で開かれた。
- 三月 保育所竣工式(西桂町消防団、日本消防協会表彰)
- 四月 町議会議員選挙
現議員16名が当選、町政に尽しています。
- 五月 臨時町議会
当選議員の初議会を開く。
- 六月 町長選挙
小山新町長当選、町政に取組む。
- 七月 農業委員会委員選挙
現職委員無投票当選
- 八月 中学校屋内運動場起工式
郡内一の近代設備を誇る体育の殿堂として着工。
- 九月 町民体育祭
晴天に恵まれ、町民こぞって体育に親しむ。
- 十月 国際調査(健康まつり開催)
- 十一月 小沼農道第2年次工事
着工
- 十二月 農政推進の重要工事として着工
中学校屋内運動場完成
待望の完成となる。

終業式は 屋体で(中学校)

去る八月一日着工の中学校屋
内運動場(一一八八平方米)の
建築は、請負業者の、(株) 巴組
鉄工所の卓越した技術と、きめ
の細かいローテーション(仕事
の段取り)によって、秋の天候
不順にも拘らず予定通り十二
月二十日に完工しました。

早速二十五日の二期期の終業
式は広くて明るい新屋内体育館
で行なわれました。

体育器具も超一流品が備えつ
けられ、中学校では正月休みに
もクラブ活動を行いました。

生命である床は笠倉式という
工法で特に堅固に張られ、建物
設備とも県下では一流のもので
す。

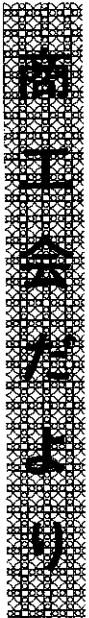
工費、設備内容などは、次号
でくわしくお知らせする予定で
す。

ただ、一般社会体育への開放
は県教育委員会の竣工検査が終
ったあとになります。

しばらくお待ち下さい。

いずれにせよ、西桂町にとつ
ては、正月からえんががいいわ
い、ということ喜んでる次
第でございます。

町の竣工式は一月末に時節柄
簡素な式典にする予定です。



謹 賀 新 年

西桂町商工会 会長 小山 恵光

副会長 三枝 新治

相沢 孝七

経営指導員 池田 博

外役職員 一同

会員の皆様には益々御健祥に
て新春を迎え御めでとうござい
ます。

一昨年の石油ショック以来総
需要抑制等による物価安定政策
が打ち出され高度成長経済から
低成長経済政策へと移向の中に
中小企業者、小規模事業者がき
びしい不況の試練に迫られまし
た。此の戦後経験した事のない
長期の不況の中で、皆様には常
常事業経営に鋭意工夫、研究、
努力を重ね立派な事業成績をあ
げ越年された事を御慶び申し上
げます。

扱て、旧年十二月の臨時国会
の子算編成は不況脱出を重点に
置き景気浮揚策を積極的に推進
するとしています。然し何か中
小企業、小規模事業者等を取り
まく経営環境は何かきびしさを
感じます。皆様には此の不況突
破と事業発展の為の方針対策を
計画し日夜経営に努力している

事と御推察致します。何卒健康
第一に工夫研究をねばり強い根
情を持って頑張ってください。

商工会も積極的に地域商工業
発展と経営改善普及事業等の推
進をはかり皆様方のお役にたち
たいと考えておりますので何卒
皆様の商工業の改善、向上発展
の為商工会を大いに活用して下
さい。

以上述べまして皆様の益々の
御健康と御繁栄を祈念致し年頭
の御挨拶と致します。

尚商工会の推移と事業内容を
説明し皆様の御理解を戴きたい
と思ひます。

昭和35年6月商工会法に基き
中小零細業者の指導育成機関と
して設置された本会も満15年と
なり地域内商工業に関する一切
の相談の場として現在に至った
事は一重に皆様方の深いご理解
とご尽力の賜だと感謝申し上げます。

商工会では現在事業をされて
いる方は云うまでもなく、今後
事業をしようと計画される方の
相談指導にも応じております。
又、町内お子様の将来の為珠算
育成と検定試験(1級、8級)
を実施し年間約二五〇名平均合
格率65%となり通算省の合格証
が交付されております。

本会の事業概要は、金融、資
金の相談指導、税務に関する相
談、経理に関する指導、経営問
題指導、労働、労務に関する相
談指導、取引に関する相談、機
業、商業に関する相談指導、青
色申告会、建築技能者会の育成
相談指導、講習(演)会、説明
会、研究会の開催、その他商工
業に関する一切の相談指導を行
っています。尚優良永年勤続従
業員表彰式を、1月22日(木)
午後一時より中央公民館で開催
致します。

(現在町内事業所に勤務する従
業員数は二一五名)

昭和50年度分受彰される被表彰
者名は次の通りです。

◎3年勤続

渡辺 春代 渡辺絹子
島津 淳子 宮下多賀子
小林 真 渡辺美代子
武藤 勇

◎5年勤続

高尾美智子 浅川 正

幡野 茂男 宮下勝二郎
田村 明代 宮下 秋雄
宮下やす子 堀内 雪江

◎7年勤続

勝保 幸夫 宮下 幹一
渡辺 新一 丹野 花子
福寿 保良 渡辺 君代
高尾 愛子 渡辺 雅雄
黄川田みつ子

◎10年勤続

関根富士人 宮下新太郎
本山 啓一 滝口 致正
森田 利昭 宮下 新蔵
川村 公男 大谷 照子
高山 喜幹

◎15年勤続

高尾 栄作 星野 博道
志村 正喜

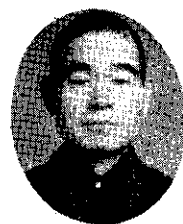
経済講演会の お知らせ

一月二十二日表彰式の記念講
演として、NHKニュース解説
者の村田為五郎氏を招いて「日
本経済の動向」について講演会
を開催致します。町内の皆様方
振って御聴講下さいませ様、御
案内致しませ。

おらが部落を

新区長

新語る!



倉見部長 志村 晟



柿園部長 若田 満 蔵



本町区長 渡辺 晴 光



上町区長 渡辺 忠 三郎



下暮地区長 新 田 睦

倉見部落は昔より何事によらず
穩当で平穩なるは他部落より遠
に勝れていると云つても過言で
はありません。終戦後文化の向
上と共に世相も変り今は電気、
ガス、石油各戸にテレビ、電話
自動車があり私共の子供の頃を
思うと隔世の感があります。部
落内に於ても道路の拡幅、舗装、
農道の拡中改修、河川の改修、
水道の敷設それに伴う消火栓防
火水槽の設置、公民館の建設、
区有林の植林総ての点に於て私
も満足しているものです。

之も部落民全員の我欲を捨て
て部落の向上発展に貢献された
賜と信じます。
去る十九日昭和五十年度部落総
会に於て一区民より部落民懇の
家(仮称)建設を提議、審議の
結果出席者の殆が同意可決され
ました。建設委員を選任し早速
に着工の運となる様念じていま
す。区民の皆様には尚一層御協力賜
らん事をお願いいたします。

あけましておめでとござい
ます。
今回区各位の推選を受け区長を
つとめる事になりました。よろ
しくお願いいたします。

我が柿園部落は桂川国道一三九
号線富士急行線に沿つて、町の
中心地より都留市に通づる長い
そして明るい住みよい部落です。
現在五十一年度完成を目途に立
派な農道が各位のご理解によつ
て進行中であります。又部落中
央を流れる用水路も近く着工改
修される事になっております。
近年下宿地区に分家又工場等の
新設によつて活気ある部落です
したがって水道の供給、通学道
路、道路整備用水路の清浄等多
くの問題があります。
先輩諸兄のご指導ご協力を得て
区民の皆様の声とご理解ご協
力を得まして明るい住みよい区
の発展向上に微力乍らつとめた
と思ひます。

皆様今日は、この度本町区長
と推選された渡辺です。
私の略歴を申し上げ皆様方
のご認識を得たいと存じます。私
は過去二十数年東電マンとし
て努力して参りましたが、町、
区、並びに皆様方の為にはお役
に立たなかつた事を私自身非常
に申訳なく痛感致している次第
でございます。

此の度、不肖私、本町区長の
大任を戴き何かと不安が多く未
熟ではあります誠意をこめ一
生懸命任務を全う致す決意でこ
ざいますので、区役員、区民の
皆様方のご協力を得まして、明
るい健康づくりと、住みよい町
づくりに努めたいと思ひます。
又、区行政と致しましては、不
況下にあつて財源面にも苦慮し
ながら年間運営を行ななければ
ならない実情をご了解願ひたい
と思ひます。
事業につきましては、区の総
意をもつてこれに当り推進する

方針であります。
何卒区の運営につきましては
ご指導とご鞭撻を賜り、宣敷
くお力添えを願ひまして、就任
の挨拶に代えさせて戴きます。

昭和五十一年を迎えお目出度
うございます。私此の度区民御
一同に選ばれて小沼上町区長
の大任を任命された次第であり
ますが、浅学非才であり皆様
の御協力を頼りに御引受け致しま
した。前任者各位の色々と御背折
下さつた事業を抱えて就任して
みると何と申しまして不況の
風も強く回復の見込が立たな
い今日、財源も乏しく公共事業
等の推進も非常に困難ではあり
ますが区の皆様方の深い御理解と
御協力を併せ賜り少しづつでも
前進させる覚悟であります。そ
れには区自から率先して先づ生
活改善を心掛け経費の節約を計
ることが先決であると思ひます。
願わくは既に陳情申請の道路事
業等については区の負担を無く
し、せめて勤労奉仕程度で町当
局にて推進して戴きたいと、斯
様に考へる次第であります。

新春のお喜びを
申し上げます
此の度下暮地区長として御推
選を賜りましたが、未熟者で
あり何かと皆様方にご迷惑をお
かけ致すのではないかと心配致
しておるものでございます。
現在の区の状態を考えますと
三ツ峠線拡中工事の早期推進、
入田農道の完成を願う事は、区
民の一致する事と思ひます。
が、工事に伴う地元負担を考
え合せるならば、区財政の窮
迫な状態の中で憂慮して行か
なければなりません。此の両工事
の早期着工と区負担の減額を、
町当局にお願ひし、下暮地区
の発展を期待するものでありま
す。

又、区の諸行事に對しまして
は、基本的には前年踏襲で参り
たいと思ひますが、区民の御意
見をとり入れ、合議的な運営を
はかりたいと思ひます。
何卒皆様方の絶大なる御協力
と御理解を頂きまして、この不
況下の中、区長としての責務を
果たして参る所存でありますの
でよろしくお願ひ致します。

昭和51年消防出初式

昭和三十九年西桂町成人式

去る一月四日(日)に西桂中学校校庭において、恒例の西桂町消防団出初式が行なわれ、富士五湖消防組合消防本部のハシゴ付ポンプ自動車も参加して盛大に行なわれました。

この式において、表彰を受けた方々は次のとおりです。

西桂町長感謝状

小林 任

特別功労章表彰

白井 勇
望月 岩雄

優良団員表彰

小山忠彦、渡辺晴明
(技術部)前田太万亀
新田吉道(交通部)川村義正、川村誠(一部)
高尾正之、三枝柳太郎(二部)渡辺源喜、高山武(三部)渡辺康雄、梅原勲(四部)勝俣宗明、前田秀一(五部)

十年勤続表彰

川村誠、渡辺和男、渡辺良一、小林一夫

十五年勤続表彰

堀口富夫、高尾嘉一、佐野清明



(消防団幹部)

火の元優良の家表彰
倉見 志村 茂
柿園 横田 茂
本町 安留 正道
上町 渡辺米二郎
下暮地 三枝 政利
山梨県消防協会長表彰(乙種)
前第一部長 川村 慶蔵
前第二部長 梶原 富造
前第三部長 高山 芳男
前第四部長 田辺 静
前第五部長 前田 和嘉

成人式おめでとう!

昭和五十一年西桂町成人者
倉見 武藤英之 本間三千男
川村 明弘 武藤 信夫
渡部 真二 田村 正造
川村 一彦 渡辺 滋子
田村 弓子 川村美津子
川村 尚恵 小川 良子
川村寿美江 志村三枝子
小川 和江 渡部 正子
川村美代子 渡部 裕二
渡辺 敏彦 権守 博

本町

高尾 由巳 渡辺 正芳
小林 道高 梶原 好夫
森島 豊子 権守 敬子
乙顔 弘美 藤江 栄一
小山田文子 重田 秀子
重森 正恵 権守 茂夫
渡辺 京子 遠山 晴彦
勝俣 博 高山 益義
乙顔 成一 小林 圭一
中沢 道子 荒井 正代
渡辺はる江 荒井 君子

上町

田辺 定春 山田 吉造
滝口 操 小林 忠信
池田比呂晃 木暮 栄
高部 豊秋 渡辺 努
菅谷 正志 小野 利晴
古屋 保信 岩田まさ子
渡辺市佳子 渡辺 芳子
希代 玲子 滝口 清江
小野 常子 渡辺 厚子
中沢慧美子 定月 律子
小林 絹子 杉田まさ子
下暮地 永田孝子 仲野 睦子
前田みどり、山口 洋子
立川 真澄 新田 智子
新田 和江 新田 恵子

東電コーナー

明けましておめでとうございます
本年も相変らずお引き立ての程
お願い申し上げます。

東京電力(株)富士吉田営業所

◎電気コタツを正しく上手に使いましょう
電気コタツは消費電力も大きく(普通は500W)また、使用時間も比較的長いためちょっとした使い方の工夫で大切な電気をむだづかしくなく使えますし、経費も節約できます。
生活の知恵として上手な使い方を覚えてみませんか。

◎使用中の注意

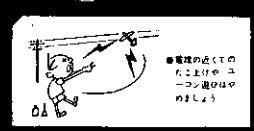
電源はコンセントから……電源は、必ずコンセントからとって下さい、電灯ソケットからとるとは、たいへん危険です。
洗たく物は入れないで……衣類や洗たく物をやぐらの中に入れてください。加熱して火災の危険があります。

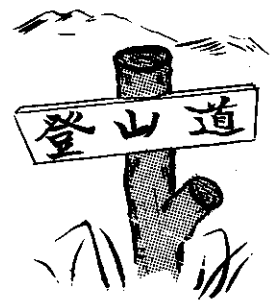
◎上手な使い方

マットを敷いていっそうあったかく……こたつの下には、必ずマットを敷きましょう。熱を逃がさず、いっそうあったかく、節電にもつながります。

掃除もこまめに……掃除はこまめに行ないましょう。とくに反射板、赤外線ランプはホコリが付きやすいものですから、3ヶ月に一度ぐらい乾いた布でふいてください。熱効率がぐんとがってきます。

お子様方の
こんな遊びはきげんです



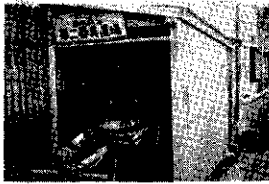


建設費ご寄附 ありがとうございます

消防設備が近代化し、各部とも、前時代活躍した、腕用ポンプの処置に苦慮している所です。第二部においても、廃品でない悩みは同じであったが、区長その他の御厚志が写真のように立派に保存でき、消防史資料に役立つ大きな力と思います。「ご寄附された方々」

- 一金七万円 小林 任
- 木材一式 前田 政治
- 施工料 岩田 勝美
- 清酒 高尾 活成
- 高尾 武夫

(当時の消防役員)
部長 長梶原富造、副部长 高尾棟
副部长 高尾孝寛、給 与川村貞



西桂中学校PTA(会長井上八郎)では、PTAスクールを開催し、保護者から好評を得、第三回目を二月十三日(予定)開催の準備を進めています。

テーマ・青年前期の心理と題し、これからの成長又家庭や親とのあり方を学習したい方向で、全員出席を呼びかけております。
尚 第一回目は、六月二十七日

水を大切に!

塩素減菌、役員による補修等
労力の金のかかった水です。
むだ使いはやめて
水を大切に使いましょう

むし歯をなくそう!

三才児で十人中九人がむし歯です。

むし歯の原因は
菌が食物中の砂糖を栄養に繁殖します。糖分や食べかすは、粘着性をおび酸化されて菌が浸蝕されむし歯になります。

予防方法は
①丈夫な歯をつくりましょう
バランスのとれた食事です。丈夫な歯をつくることです。

歯の基がつくられる妊娠中、歯が育つ離乳期、幼児期、学

に、これからの性教育の考え方と親の役割、第二回目は、十一月十日に、家庭における親子の人間関係と題して、PTAスクールで学習をしました。

今後の発展は各保護者が立場役割を認識されての協力こそが大きな力となり限らない発展となる事と思います。

★あなたの捨てた

ごみ

あなたの環境をよこします。
ごみは捨てるものでなく、出すものです。ルールを守って収集日にきちんと出して下さい。

②菌の好む砂糖分を制限しましょう。
③歯の表面に砂糖分や食べかすが残らないよう、食後必ず口をすすぐか歯を磨きましょう。(食後30分間が菌の一番活動するときです。)

＜子供のおやつ＞

類のカロリー源、たん白質無機質の多い牛乳、乳製品、卵、ビタミンの多い果物、野菜を多く与え、歯につくキャラメル、チョコレート、ガム等はなるべくやめましょう。

芋ほりを楽しむ

去年の十月二十七日、西桂小学校四年生全員(七十名)による、校外実習として「さつま芋堀」を実施し収穫を楽しんだ。

倉見の川村邦夫さんが耕作し小学生に農業を身をもって体験させてやろうと畑を提供して下さいました。



甲州織物(婚礼用夜具)

PRのためテレビ宣伝

実施のお知らせ

春の婚礼シーズンに先がけて甲州織物の需要喚起のため郡内産地間屋、業者を主体として五市町県の補助により、千三百五十万円の予算によりテレビ放映が次のように行なわれます。
一月五日より二月十七日まで
毎週月水金 10チャンネル番組
十三時ショー 三〇秒提供
十三時十五分—十三時五五分

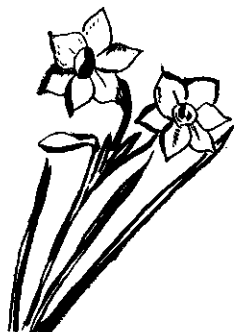
▼農業委員会より

農地の転用には許可が必要で、無許可転用の無い様農業委員又は事務局にご相談下さい。
土づくりの推進について

農地は最近二十年位化学肥料等による収奪が繰返されて来ましたが、豊かで生きていく土を維持して行くため有機物(糞、落葉等)植物体を土に施すよう心掛よう。

町の花

「水仙」



(昭和51年 1月1日現在)

西桂町の

人口と世帯数

人口 3,991

世帯 891